

令和7年度 公民館主事等社会教育担当者研修会

事例発表

「学校・地域 そして行政が つながる
～国際交流協会の活動を通して～」

岩倉市社会教育委員 内藤 和子

令和7年12月2日（火） 愛知県生涯学習推進センター

1

岩倉市国際交流協会について

◆平成4年発足

◆会員…約150世帯

◆主な事業内容

- ・ホームステイ事業
(JICA、名古屋芸大、日本語学校との交流 他)
- ・世界の料理を作って味わう「世界のお惣菜」
- ・日本語教室「岩倉ひろば」
- ・各種セミナー、講演会
- ・市事業の受託

など、様々。



2



3

目指した姿

- ◆行政主導ではない、市民による運営
- ◆多世代での活動（家族会員の形）
- ◆視点はグローバルに、実践は足元から

4

全ての事業に青少年が参加できるように！



「世界のお惣菜」家族で参加



イベントの準備をする高校生・大学生たち



外国籍の子どもの宿題を手伝う中学生ボランティア



「インドフェア」「タイフェア」などを開催

5

多文化共生を目指す 日本語ひろば・未来クラス



6

日本語学校愛知コトノハ学院の就学生との交流



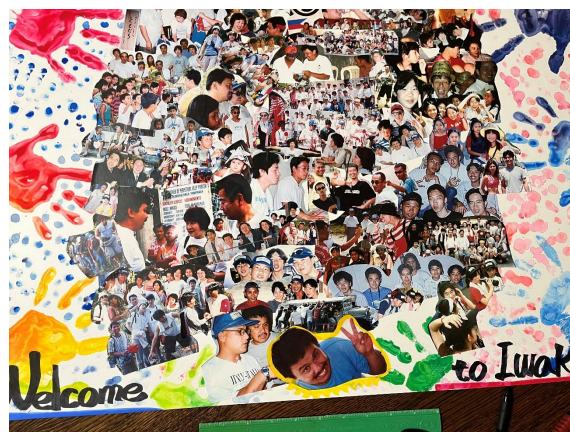
7

ピナトゥボ地域（フィリピン）との交流



8

岩倉市制周年事業への参加 ～市制25周年～



9

岩倉市制周年事業への参加 ～市制50周年～



10

市の派遣事業（オーストラリア マレーシア モンゴル）



11

岩倉での手づくりフォーラム



12

市主催のタウンミーティングに応募

講座「こころで対話」を主催

